

関西広域連合が表彰する「関西エコオフィス大賞」において大賞を受賞しました

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、関西広域連合が表彰する「関西エコオフィス大賞」において大賞を受賞しました。あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー(大阪府)での省エネ取り組み、社有車のエコ安全ドライブ無事故推進取組等が高く評価されたものです。3月28日に滋賀県庁で表彰式が行われましたので、お知らせいたします。

記

1. 「関西エコオフィス大賞」の概要

関西広域連合は、適正な冷暖房温度の設定・夏冬エコスタイルなど、身近なところからの省エネルギー等の取組を実施する事業所を「関西エコオフィス宣言事業所」として登録し、地球温暖化防止活動の裾野を広げていくという「関西エコオフィス運動」を推進しています。

「関西エコオフィス大賞」は、関西エコオフィス宣言事業所のうち、特に優れた取組を行っている事業所を表彰するものです。

2018年度は当社が受賞した関西エコオフィス大賞の他、関西エコオフィス奨励賞として6社が表彰されました。関西広域連合では、適正な冷暖房温度の設定・夏冬エコスタイルなど、身近なところからの省エネルギー等の取組を実施する事業所に「関西エコオフィス宣言事業所」として宣言していただき、地球温暖化防止活動の裾野を広げていくという「関西エコオフィス運動」を推進しています。

<ご参考:関西広域連合発表資料>

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/kankyohozen/carbonoffset/ecoffice/505.html>

2. 表彰された主な取り組み内容

当社は事業活動を通じて消費する電力やガソリン等のエネルギー使用量削減を進めており、当社フェニックスタワーでのLED等の省エネ機器導入や社有車でテレマティクス技術を活用したエコ安全ドライブ・無事故推進運動※に取り組みんでいます。これらの取り組みに加えて、琵琶湖や徳島吉野川河口での生物多様性保全活動等、様々な環境配慮の取り組みが実施されている点が高く評価されました。

※ テレマティクス技術を活用したエコ安全ドライブ・無事故推進運動について

社有車に運転挙動を確認するテレマティクスタグを設置し、運転スコアをアプリを通じて確認することで、事故防止や省エネにつながる社有車運行に取り組んでいます。

<ご参考:当社ホームページ(事業活動を通じた環境貢献取組)>

https://www.aioinissaydowa.co.jp/sustainability/env_business/

当社は、「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に向け、社会のさまざまな課題解決に取り組むことを掲げています。今後も当社の先進的かつ特色ある取り組みを通じ、地域の課題解決に貢献していきます



<表彰式: 2019年3月28日(木) 滋賀県庁>

左) 関西広域連合 三日月 大造 滋賀県知事
右) 当社 光田 光司 大阪支店長

当社は社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs(持続可能な開発目標)を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

<主に貢献するSDGs>

